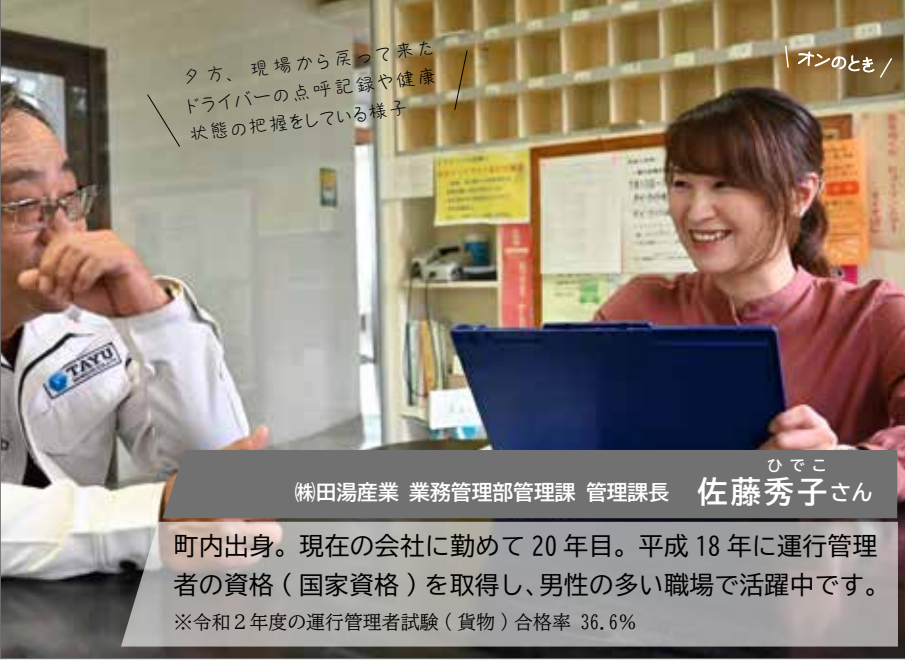


ナイス ヒット
niceな人を見つけました!

今月のいいね

まちの魅力は、そこに住む人の生き方に現れる。
『今月のいいね』は、さまざまな分野で活躍中の「まちのひと」を紹介していくコーナーです。



株式会社 佐藤 秀子さん

町内出身。現在の会社に勤めて20年目。平成18年に運行管理者の資格（国家資格）を取得し、男性の多い職場で活躍中です。
※令和2年度の運行管理者試験（貨物）合格率 36.6%

■ 貨物運送業で働こうと思ったきっかけ

地域に携わる仕事をしてみたかったため、20年前に、現在の会社に入社しました。

■ 運行管理者を目指したきっかけ

元々ダンプトラックや重機などの車が好きなこともあり、入社してからは「さらに、この仕事のことをもっと勉強したい」と思い、入社5年目のときに運行管理者の資格を取得しました。

■ 貨物運送業の魅力と普段の仕事内容

貨物運送業は、先を見越した行動などが必要な職業だと感じています。天候や路面状況、道路の混み具合など、さまざまな条件の中、その時々で判断する場面も多く、さらに安全かつ迅速に運搬しなければなりません。運行管理の仕事では、主にドライバーの乗務割作成や指導監督、安全運行の指示、疲労・健康状態の把握などを行っており、ドライバーとの信頼関係が重要で、日々のコミュニケーションを大切にしています。一人ひとりのドライバーの個性を大切にしながら、安全性優良事業所（※）として、これからも安全な運行管理に力を注いでいきたいです。

■ 貨物運送業で働こうと考えている方へのメッセージ

まだまだ入って行きづらい業界だと思いますが、全国的にも女性の割合が少しずつ増えてきています。運送業で好きなことや得意なことを生かしてみませんか。楽しいことややりがいがあるとあります。

会社取締役 田湯 智子さんから

「大体のことは、佐藤さんに聞けば分かる！」

という社内での安心感は会社の財産です。入社してからは運送業の実務に携わりながら、より知識を深めようと日夜努力して、国家資格である運行管理者の資格を一発合格。貨物自動車運送事業者の安全への取り組みを評価する「Gマーク」（安全性優良事業所認定制度）取得に尽力し見事認定に至り、会社に多大なる貢献をしてくれました。持ち前の明るさと愛嬌、人一倍の責任感で個性派ぞろいのトラックドライバーさんたちにも頼りにされています。転職が当たり前のような時代ですが、佐藤さんは長く勤められ、着実にキャリアを形成しながら社内でのポジションを確実に築き上げてきた「かっこいい女性」です。今後も今までの経験を生かしながら、自身の成長と社業の発展に力を存分に発揮してもらいたいです。

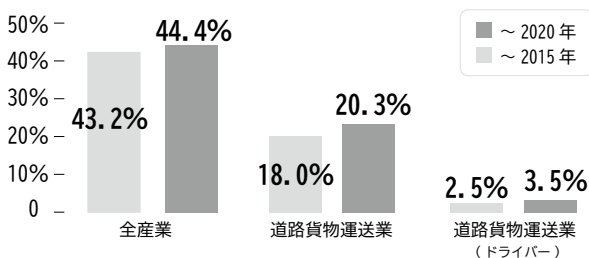
※安全性優良事業所（Gマーク認定事業所）

利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするため、事業者の安全性を正當に評価・認定・公表する制度。全国貨物自動車運送適正化事業実施機関「社全日本トラック協会」による38項目の厳しい評価基準をクリアした事業所だけが認定される。



女性の就業割合（道路貨物運送業）

女性ドライバーは、全産業における女性の就業率44.4%に比べ3.5%で、まだまだ低い状況ですが、2015年からの5年間で1.0%増え、全国的にも就業割合が少しずつ増えています。



総務省「労働力調査」（2015年）・（2020年）より作成



夕方、現場から戻ってきたドライバーの皆さんとともに車両の安全点検をする様子

